



# 基礎学力の定着

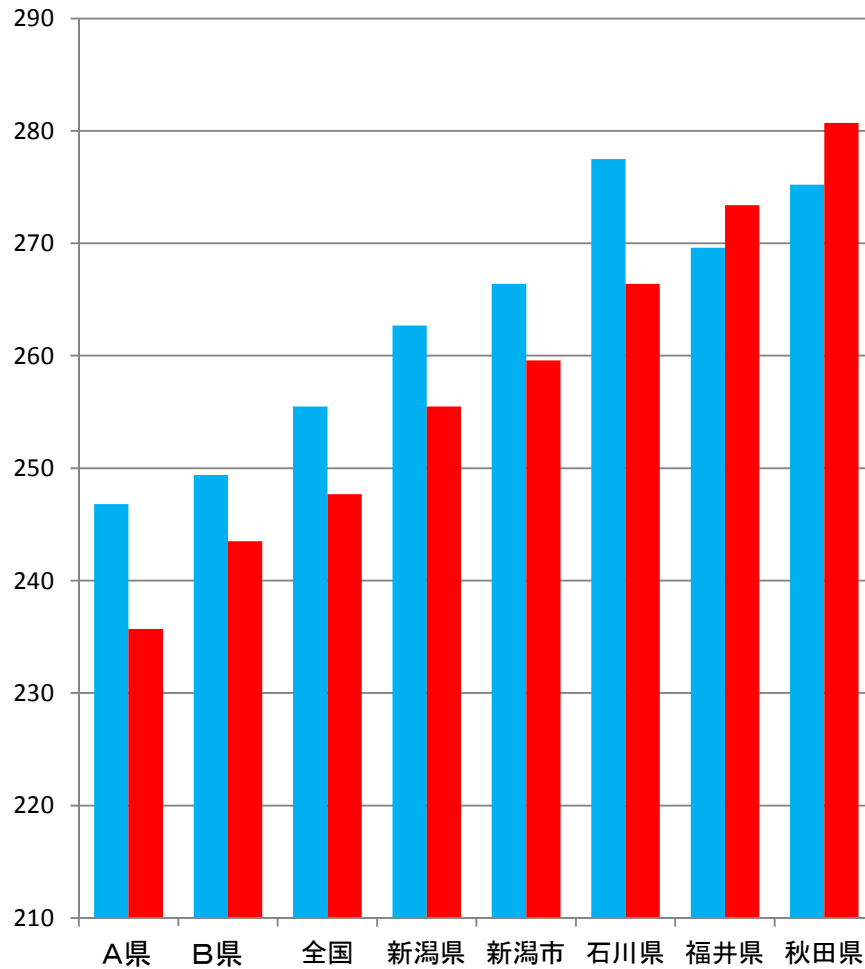
～小中9年間を通じての学力の定着～

## 学校支援課

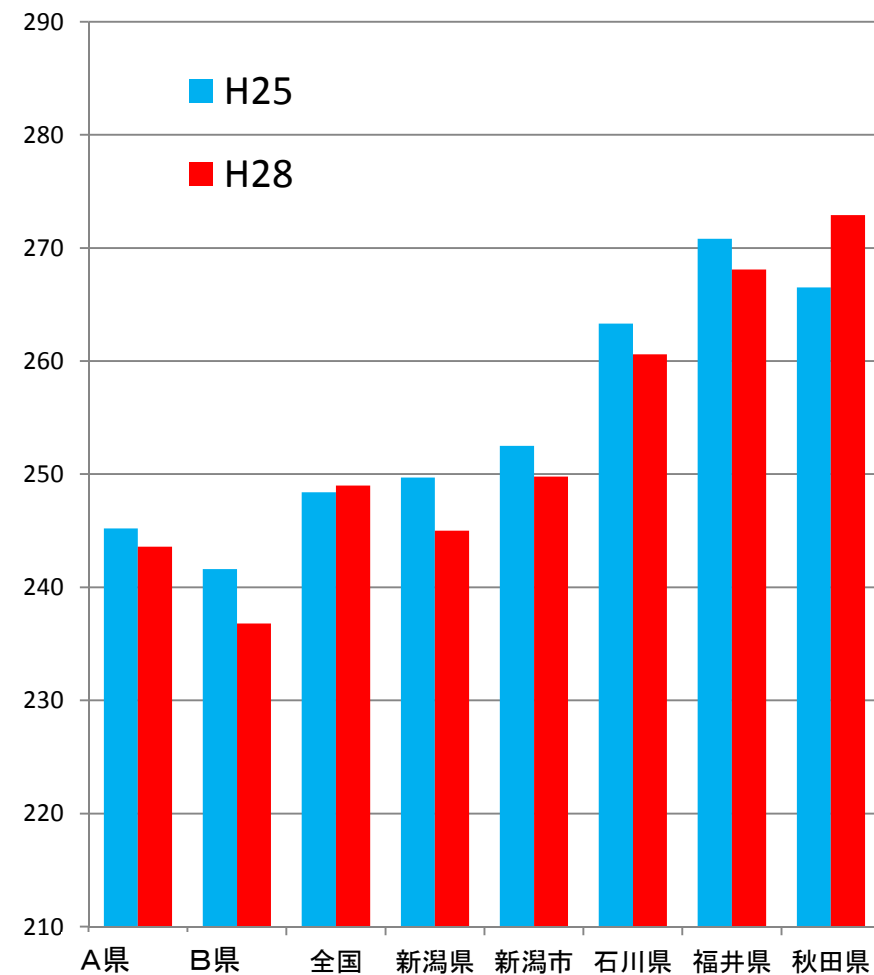


# 全国学力学習状況調査の結果

県別総合得点(小学校)



県別総合得点(中学校)



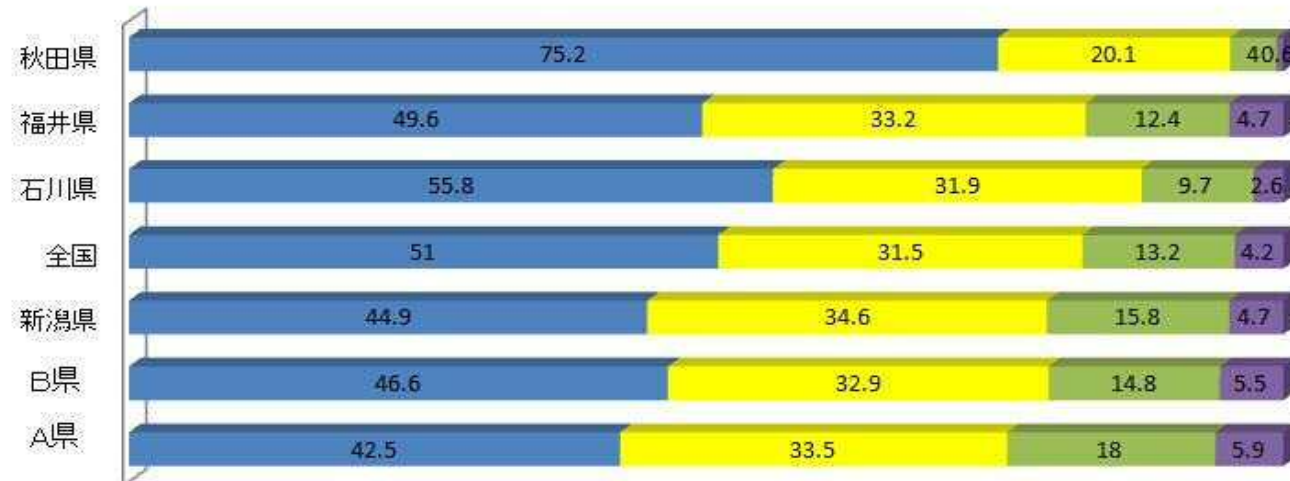


# 学力と相関のあった質問項目①

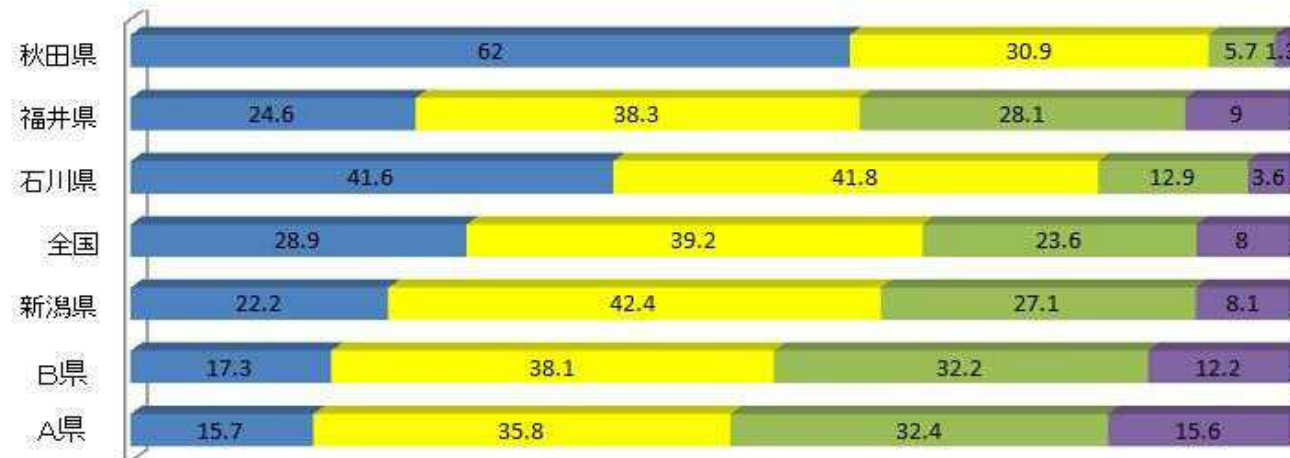
普段の授業では、はじめに授業の目標(めあて、ねらい)が示されていますか。

■当てはまる ■どちらかと言えば当てはまる ■どちらかと言えば当てはまらない ■当てはまらない

## 小学校



## 中学校



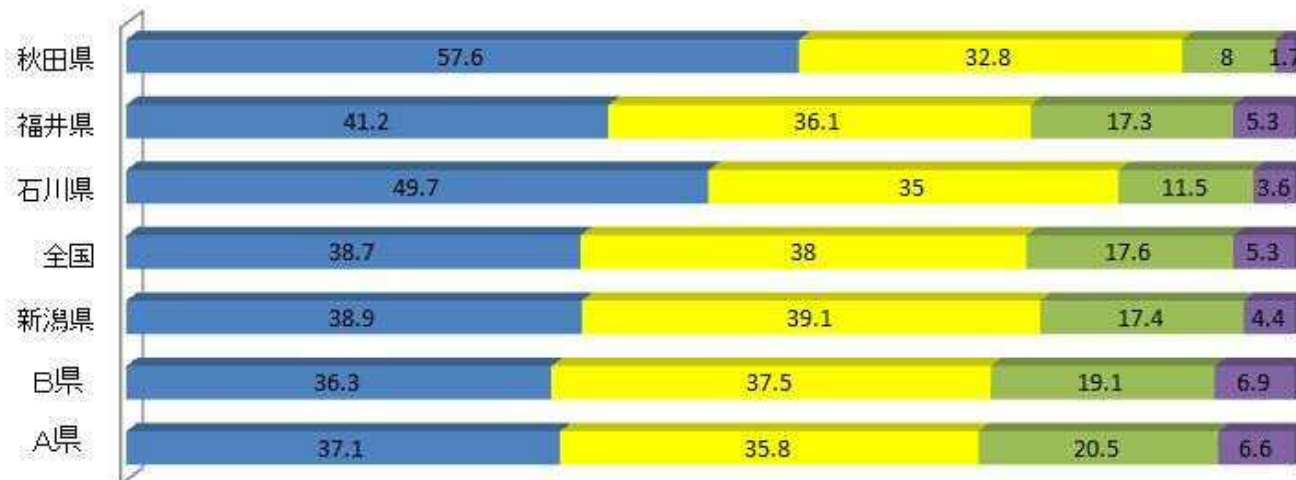


# 学力と相関のあった質問項目②

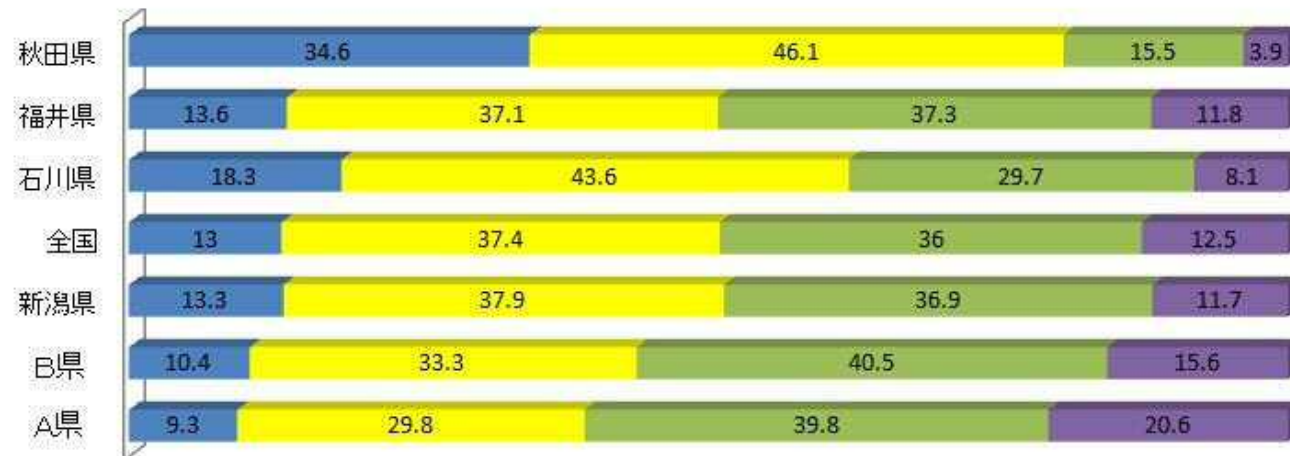
普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていますか。

■ 当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまらない ■ 当てはまらない

## 小学校



## 中学校









# 3年生の理科ノート

もんだいから  
学習かだいを作っている。

No. 月 日  
7/11 こん虫の育ち方

もんちい チョウ はどのよう な  
育ち方 をしましたか。

たまご → よう虫 → さなぎ → チョウ、せい虫

がだい ほかのこん虫はどのよう な育ち方をするの だろう。

ほかのこん虫もチョウと同じ 育ち方だと思います。

あすきさん  
・たまごからうまれるのはいっしょ。  
・さなぎにならないこん虫もいる

月 日 No.  
(調べる)

・コオロギ  
たまご → よう虫 → せい虫

カブトロシ  
たまご → よう虫 → さなぎ → せい虫

・カイコ  
たまご → よう虫 → さなぎ → せい虫

・トノサマバッタ  
たまご → よう虫 → せい虫

・アキアカネ  
たまご → よう虫 → せい虫

・アブラゼミ  
たまご → よう虫 → せい虫

まとめ たまご → よう虫 → せい虫  
虫のじゅんに育ちさなぎにならないこん虫もいる

チョウとくらべて、  
学習をまとめている。



## 新潟市の授業改善の方向性

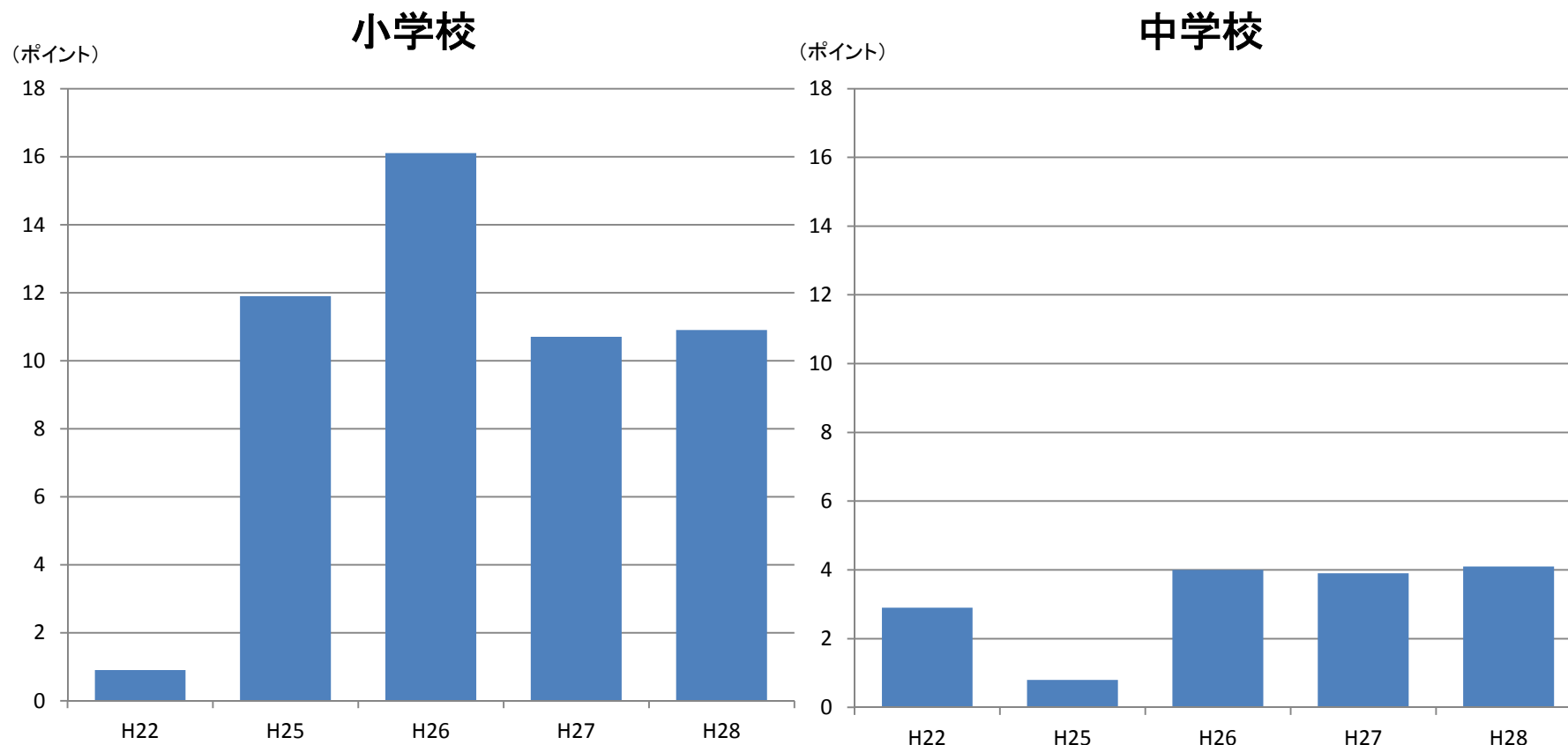
- 授業の導入時に学習課題を設定し、  
課題に正対するまとめを板書すること
- 書く力を高めること
- 主体的・対話的な学びができるように  
すること

新潟市の小学校では、方向性が浸透しているが、中学校ではまだ浸透していない。



# 全国学力・学習状況調査から

## 全国平均との差







## 秋田市・福井市の視察から

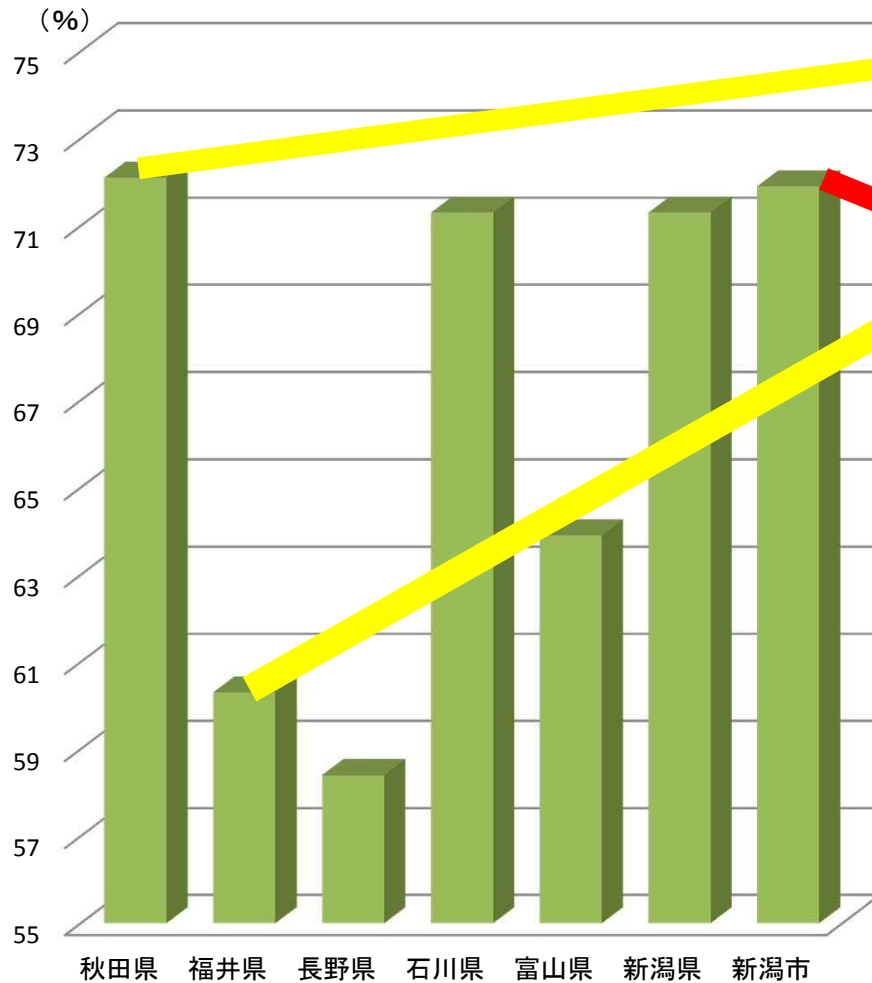
新潟市と先進地域である両市とで、授業改善の方向性は一致している。

ただし、新潟市の目指す授業を、両市の教職員は、当たり前前の授業として行っている。

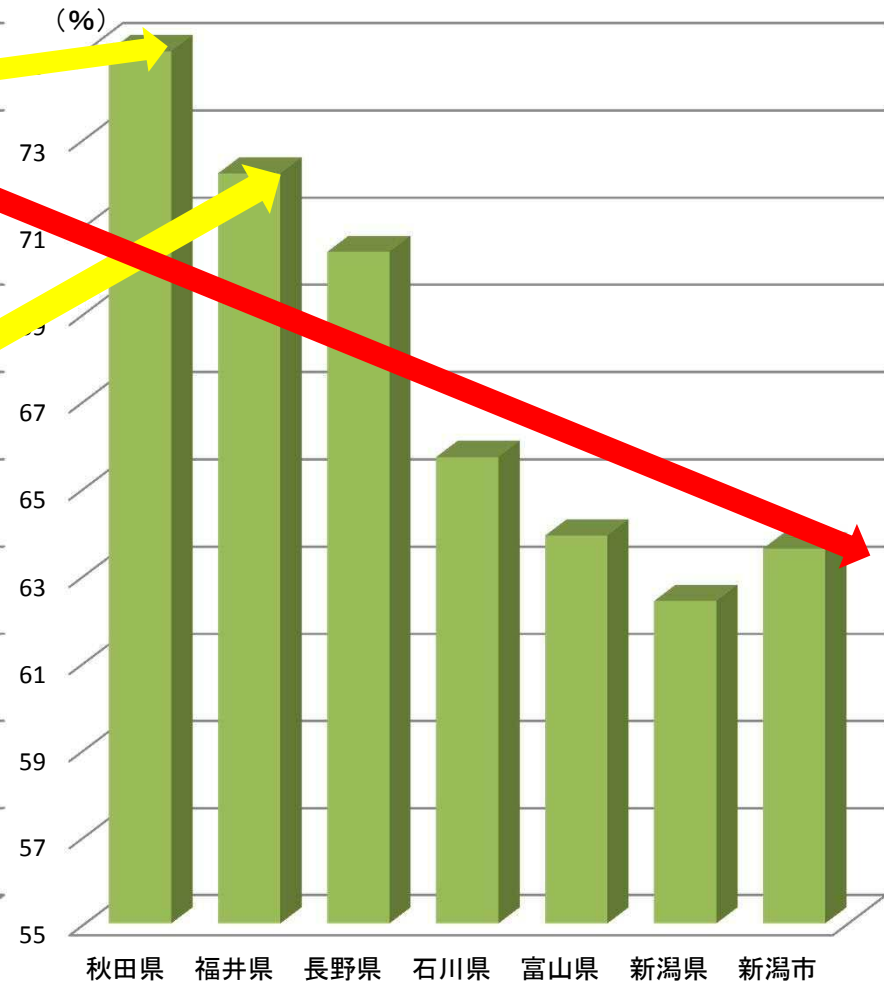


# 全国学力・学習状況調査から

月曜日から金曜日、家で1時間以上勉強する(小学校H28)



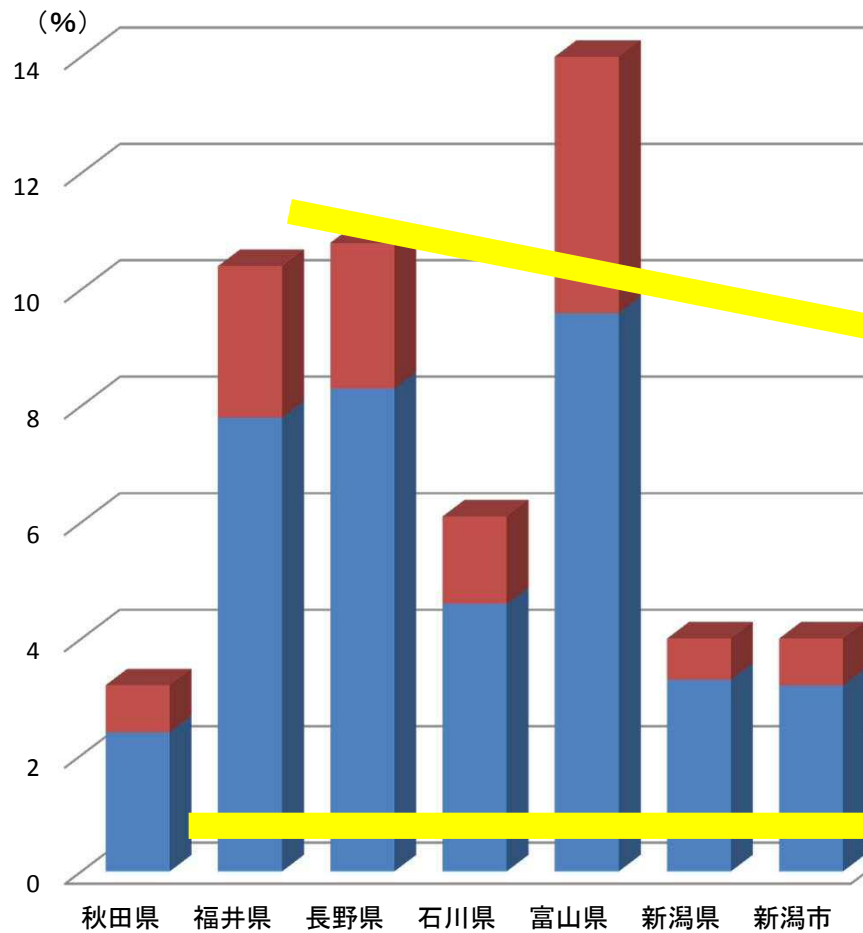
月曜日から金曜日、家で1時間以上勉強する(中学校H28)



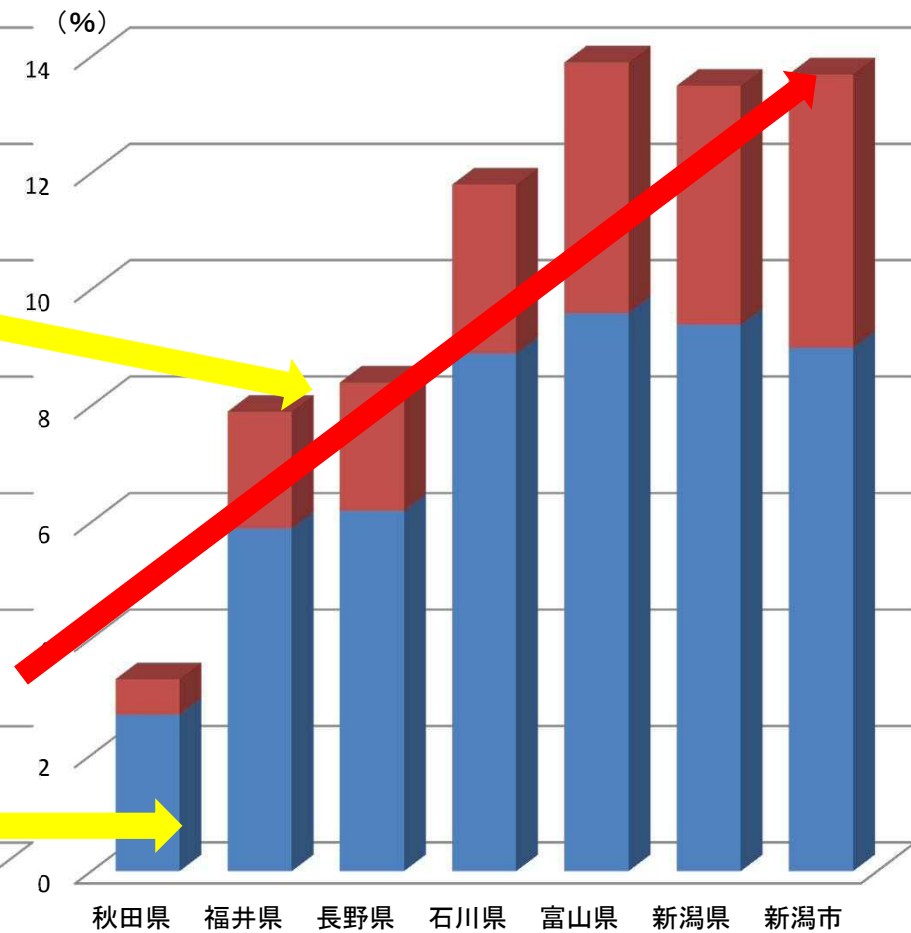


# 全国学力・学習状況調査から

月曜日から金曜日、家で30分以下の勉強(小学校H28)



月曜日から金曜日、家で30分以下の勉強(中学校H28)



■ 30分より少ない ■ 全くしない

■ 30分より少ない ■ 全くしない



## 新潟市の

### 家庭学習

#### 宿題

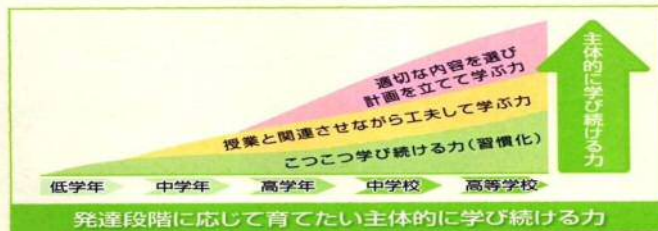
#### 自主的な学習

<家庭学習の内容>

- 授業の予習(教科書を読む,事前の調べ学習など)
- 授業の復習(適用問題,授業の振り返りなど)
- 既習事項の定着を図る学習(ドリル学習など)
- 興味・関心を高める学習,発展的な学習
- 読書

### 主体的に学び続ける力を育てる家庭学習

発達段階に応じて重点的に育てたい「主体的に学び続ける力」(こつこつ学び続ける力,授業と関連させながら工夫して学ぶ力,適切な内容を選び計画を立てて学ぶ力)を明らかにし,学校体制で取り組むことで,効果が上がります。



#### 全校体制で取り組むと…

- 学年が変わっても,教師が変わっても,児童生徒が戸惑うことなく学び続けることができます。
- 単年度では成し得ない,主体的に学び続ける力を段階的に育むことができます。
- 上学年の取組を目標として意識することが,児童生徒の意欲向上につながります。

各学校で、「何に重点をおいて継続させていくのか」を明確にして取り組むことが大切です。



## 家庭学習

### 家庭学習時間の目安

小学校	「10分×学年」以上
中学校	1年生 80分以上 2年生 100分以上 3年生 120分以上
高等学校	「(学年+1)時間」以上

「家庭でまったく学習しない」という児童生徒を少なくしていくには…



### 授業とつながる家庭学習

内容が確実に定着します。



#### 予習すると…

- 分かっていることと分からないことを自覚して授業に臨めます。
- 考えをもって話合いに参加するため,学びが深まります。
- 事前に資料や教科書を読んでいるため,ゆとりをもって学ぶことができます。

**授業ノートが,授業と家庭学習をつなぐ重要なアイテムに!**

#### 復習すると…

- 授業で学んだ知識・技能を確実に身に付けることができます。
- 思考の過程を振り返ることで,学び方を身に付けることができます。
- 学んだことのよさが実感でき,次の学習への期待が高まります。

### 学ぶ意欲を高める

「やってよかった」「力が付いた」と自覚できる家庭学習を繰り返すことが学ぶ意欲を育て,主体的に学び続ける力の育成につながります。そのためには,教師の確実な見取りと適切な評価が重要です。

### 点検・評価

点検・評価のねらいは…

- 教師の点検やコメントにより家庭学習への意欲の向上を図り,よりよい学び方を身に付けさせる。
- 児童生徒の理解度を把握し,授業改革に生かす。



## さらなる対応策

アフタースクール

中学校授業改革パイロット事業

授業づくり研修会（全中学校教員対象）